

## 2020.9.19運動会、大変お世話になりました！



運動会アンケート、質問フォームへの回答ありがとうございます。

青空

先週は毎日天気予報とにらめこの日々を過ごしました。秋雨前線の影響でほぼ毎日雨。予行練習もできず、係の動きはシミュレーションのみ、最後の練習も体育館で行いました。前日の金曜日午後3時頃までは雨。運動場には結構な水たまり・・・生憎本校の運動場はあまり水はけがよくない・・・ということで、運動会を予定通りに行うことができるかどうか、とても心配でした。午後4時、空が明るくなってきたので、スポンジで水を吸い取る作業を行いました。事務職員の肥高先生に当日播くように砂も急遽手配してもらいました。・・・後は神頼み・・・翌朝5時、空には星が煌めき、運動場のぬかるみもなんとか乾いていました。暗いうちから体育主任を中心にラインを引き直したり、グラウンド整備をしたりしました。そして、6時にメール配信、7時にはPTA 役員さん、保護者の皆様にお集まりいただき、遊具の固定やテントたて、三角旗張り等の作業をしていただき、運動会日和の青空のもと予定通りに開催、無事終了することができました。

登校してくる子どもたちの顔はどの子もきらきらしていて、「よし頑張るぞ！」という気持ちが伝わってきました。短い練習期間でしたが、その中で**すごい**と感じたことがたくさんありました。それは、これまでの自分の経験からすると、トイレ休憩や給水休憩をとると、大抵走り回ったり、ガヤガヤと声が聞こえたりして注意をしなければならないことが多かったのですが、河原の子どもたちはサッと集まり、静かに待つということができていました。6年生が声をかけてサポートする場面もよく見られました。それは勿論担任の指導があればこそ・・・ですが、河原の子どもたちに脈々と受け継がれている伝統（ちょっとオーバーかもしれませんが・・・）があるようにも感じました。また、6年生の子どもたちはこの運動会の練習期間に少ない人数で様々な準備をしたり、下学年をまとめたりという経験をして大きく成長しました。これはどこの学校でも感じるのですが、運動会を過ぎると6年生の顔つきが変わります。運動会が近づくとつれ子どもたちの気持ちもそろい、全ての子どもたちが素晴らしい成長を見せてくれました。そして、運動会当日の子どもたちの頑張りや笑顔を見て、**運動会の威力**を感じました。今年の運動会は感染予防を第一に考え、多くの制約の中での実施となりましたが、保護者の皆様のご理解とご協力に感謝いたします。そして、手前味噌になりますが、職員が様々な工夫をこらして密接を避けた競技種目、演技を考え、コロナ禍でも子どもたちの活躍の場を保障し、思い出に残る運動会にしようと頑張ってくれたことにも感謝です。



入場



徒走



表現



応援合戦



リレー

一生懸命がかっこいい！輝いていたよ、河原っ子！